

8 対応③



ある会社には、A～Eの5つの会議室があり、各会議室の最大収容人数は、Aは5人、Bは10人、Cは15人、Dは25人、Eは35人である。来週は、Bが月曜日および火曜日、Cが金曜日、Eが月曜日および水曜日に使用不可となっている。今、各課から来週の月曜日から金曜日における会議室の使用予定について次のような要望が出ている。各課の要望がすべて満たされるようにするとき、会議室の割振りについて確実にいえるのはどれか。

ただし、会議室の割振りは1日単位で行うものとする。

○人事課：月曜日から金曜日について、毎日1室以上の会議室を使用したい。また、月曜日から金曜日の合計で78人収容したい。

○総務課：月曜日と火曜日に同じ会議室を1室だけ使用し、それぞれ20人収容したい。また、水曜日には会議室を2室使用し、合計で35人収容したい。

○経理課：月曜日と水曜日に同じ会議室を1室だけ使用したい。

○営業一課：木曜日と金曜日に会議室をそれぞれ2室使用し、各日とも合計で57人収容したい。

○営業二課：火曜日に会議室を1室以上使用し、48人収容したい。

- 1 月曜日には、経理課がCを使用する。
- 2 火曜日には、総務課がEを使用する。
- 3 水曜日には、総務課がCを使用する。
- 4 木曜日には、人事課がAを使用する。
- 5 金曜日には、人事課がDを使用する。

下記のように表を用いて整理する。

	月	火	水	木	金
A (5 人)	経理課	人事課	経理課	人事課	人事課
B (10 人)	×	×	総務課	人事課	人事課
C (15 人)	人事課	営業 2 課	人事課	人事課	×
D (25 人)	総務課	総務課	総務課	営業 1 課	営業 1 課
E (35 人)	×	営業 2 課	×	営業 1 課	営業 1 課

まず、B が月曜日および火曜日、C が金曜日、E が月曜日および水曜日に使用不可なので × を入れる。

総務課について、月曜日と火曜日に同じ会議室を 1 室だけ使用し、それぞれ 20 人収容したいとしているところ、これが実現できるのは D しかない。加えて、水曜日には会議室を 2 室使用し、合計で 35 人収容したいとしているところ、水曜日には E が使えない以上、D を使うしかない。

営業 1 課について、木曜日と金曜日に会議室をそれぞれ 2 室使用し、各日とも合計で 57 人収容したいとしているところ、そのためには D と E を使うしかない。

営業 2 課について、火曜日に会議室を 1 室以上使用し、48 人収容したいとしているところ、そのためには C と E を使うしかない。

人事課について、月曜日から金曜日について、毎日 1 室以上の会議室を使用したいとしているところ、火曜日には A しか空いていないので A を使うしかない。これに加えて、月曜日から金曜日の合計で 78 人収容したいとしているところ、木曜日に A、B、C の 3 室、金曜日に A、B の 2 室を使用しても収容できるのは 45 人であり、これと火曜日に使用する A (= 5 人) を合わせて 50 人だから、月曜日と水曜日で合計 28 人収容する必要がある。

したがって、月曜日と水曜日の C を使うしかない。なお、この時点で総務課が水曜日に使う会議室は B に定まる。

経理課について、月曜日と水曜日に同じ会議室を 1 室だけ使用したいとしているところ、残りの A を使うしかない。

正解

4